

十九日十四年四月五日

大キシこの兄上より南米ブラジルの積造 氏からの

両手紙を同封 而送附にあげがかりました

兄上えう所迄事と積造 氏からの両手紙の字に

ブラジルの野村由辰 氏配んであられる

年草しげる氏が日本と帰られる 都中 和井 氏

寄つて下されるといふ事なるべしならば自分等の

現在の状況を下でいふ所迄慮 致すたいのが本心であります

兄上様、

白二

乙十四年四月七日

積造様より仰手紙を同封致し下されました仰手紙

四月五日の當事ありかなく拜読し仰手紙を拝見し

色々とお心配をおかけ致し誠に御座りませぬ

當事婦上も大分に弱まつて来られた様で積造様には

すいかと御面御とおかけされて居られます事

積造様とは御氣のどうと思つて居ります事

南加のハリウートの役者の仲にも昔はスターとしてお

はやされた人達の仲にはあまりに緊張した生活と

続けた為につれ婦上の様な病氣になつて居る者が

深山さま来て居ると説明をされてあります事

羨望ははげやかな生活でありまして御座るに御座れば

色々となやみの事柄である事が察せられます事

皆御座る所にて御座る者の由兄上も此の歳の所親の

事と御座る事に御座るに御座る事

御めをたり事むよりまう御座るおたりの程と

何か御座る事む御座る者に御座る事

慎みは當中に何かお思いの事かならむのかと御座る事

御座る御座る事なり御座る御座る御座る御座る御座る

御座る御座る御座る御座る御座る御座る御座る御座る

御座る御座る御座る御座る御座る御座る御座る御座る

デアンガ大学で字んで居ります先日の学期  
試験にはクラスでトップの一着に付たこと喜んで帰つて  
来ましたが家の色々の仕事や用をすするあり間の勉  
強で夜る時には下下は勉強をして居る事もあり  
体をこわさねばよいかと心配として居ります  
雄とは引續き同じ勉て働いて居りますも古株に  
なりますので上のうちからホーマンになれといわれるとら  
あり王様が自人の若り者等の必にはなまけて居るから  
東洋系を馬鹿にする所な者もあるとらう  
ありますので自分にはホーマンになるのはごめんをこら  
むることわつたと申して居ります

私は平氣な車の運轉もせしもう河もを平氣せん  
島のはなありさまの如え所角わがわが思ひ直と  
して下され牛草林雨外かおよりけれまとも  
究かなおもてなしもを来す失礼になりませうので  
おあきらめ下されたいと思つて居りますのか  
實状であります

乱筆をもちまして別紙に前のものと復重にも  
なりますが其の後の抄ふをもの説明をと思ひ積造  
の御手紙と共に回封を致しますと  
皆御所向いで所健勝に所多事程と念い上げませ  
う家の者よりもよろこくと申して居ります

私は訴訟事件の起きました二十四年度よりはローヤの注意でもあり  
やむを得ぬ場合の外は地の会費の席などへの出席をひかえて居りました  
と此で此処十年私共が今何処に居るやらも知らざり人が多のと思つて  
居るに於て居られる者は昔からの親しい方々だけであります

先演にても申上げたいと思つて居りますが私共のビルビルの煙であつた  
延焼は今一莫如五十萬も以上と当地の先頃の新聞にも出て居りました  
これは申すまでも無く水道下水電気系の設備。道路の舗装  
等全部の費用を合算されて居る價格ではありませぬか

当地の有力な建築業会社にあり電氣工學方面用の口夫事な  
建物が建て直ぐられつてあります。これはミミツフリーウェイ(四國道)から  
よく見えると思ひます

それで私共の百二十五萬加程の煙を銀行が判子も合算して四十萬弗  
ばかりとなつて居りました。金庫の引越したミシリアシの伊太利人に高買り  
渡してしまつて居ります。それ等の事を考えて見る時此の  
伊太利人と銀行との間にどんなからくりでもがあつたのではと  
想像もされる次第ではありますか。

と此で今の度サシをから行かれて牛草や物に初話してされたといふのは  
他も銀行味の人の悪だく計により私共が煙をまきばな。今借家住いと  
して居る事など存在して感に建物を建てるに於てあります。抑も  
見られ好況の波に乗る格も事だらうと好意的に両考之下されたと思ます

もさうに御送り致しました記録にもあります通り裁判に勝つ銀行が  
賠償金と支拂つた記録は永久に裁判所に残されて行くと思つた。銀行が  
まさか居らねば賠償金をとて支拂ふ訳けありません

銀行の辯護士が又私共の辯護士どもあつた春永氏の本案裁判に於て  
(銀行と連結された判別)を春永氏の保険会社の辯護士が春永氏の  
まさか居る事鬼の事といた事と見とめて賠償金の支拂と  
承諾した事も記録されて居ります。銀行本店の貸付係りが何んとかの  
名目のもとに銀行が私共の煙を引取つた人から一萬弗の現金を受け取つて  
居た事も裁判中にわかり其の記録も裁判外にありませぬ

貸付に付け添ひは裁判のすんだ直後グム島の支店長となつて居るほど傍りが  
なつた時そこらに益所もと居るとして居たか？

裁判起に於て武田フウが正しと思ふ者は正しと上りせらるりといわれ、  
全陪審員と法廷の審入正全部萬場一致で正しありてくれまじ、  
事も詫れる事かともまません

東銀が和邦に支拂ふ賠償金額を和邦が承諾したといふ記録書類に  
和邦のローヤが特別裁判の時尤にたのんだやが銀行と話しあり  
自らの西分と多くするたためた銀行側はたのまれ和邦に無償で今後  
此の裁判の事けいね念言とせぬと書いてある書目類に四者名とさせ  
居つた事が後いわかりました。

これも此の様な裁判には無智であつたためでありませう  
此の様な裁判の時には今一人自らの家族とこのローヤを今一人付けて  
立ちあわせるものかとあまの護明であらうたところであらう

東銀が和邦に金をかす時に自分でたのんだ評價をた評價させた  
金額は百四十萬と評價され證據書に記載されて居ました  
其の烟と四十萬も定率の金額を定率からよりをしてシシリアンに  
賣り拂つた事になつて居ります。此のシシリアンが又和邦の裁判中  
四五年もたためたに四百萬も定率と定率幾何幾何ある種業  
会社に賣り渡す此の種業会社が今一年加五十五萬も以上で  
賣りつゝありませう

先頃も申が申して居りました。当地の二世の者のまきまきで居る事業家は  
兩前等は破産をして烟を取り上げられたりたがなとまき上座の  
なり買問と致したので先かおとつて自分等は破産をしたのでは有り  
より烟の買手もあつた又外の銀行が肩かわりをする使訪もしてくれ  
て居つたのを銀行が法律に違反犯をしたとシシリアンに賣つてしまつた  
裁判の時陪審員が満場一致で自分等が正しと思つて居る  
そんな事なを水がいふたかと聞きましたが仲々明言とせぬので  
いふなければ多量毀損罪として君を法廷にうつたえろと  
いふまゝに処石から聞いたといふたとの事でありました

此の様な事を続けられ居る毎年代が回つて行くには終りには  
皆和邦が悪うかつたからだといふ水るよふに居ると思ひませう

兄上が私の書物でました記録中より要点を抜粋されて積造様へ  
書きたり送つたりされたて頂戴しましたので積造様もおわかりとなつて  
居られる事と存じます。ありがとうございます。いふまで。

それではこの度本草案の了解を得ておられたために兄上が  
両書まで下された説明書と積造様から草案の旨に  
かけて下さられた方がよいと思ひます。

そして草案には外へはあまり両部にはおなると積造様から  
両たの件とおつていたまきなりと思ひます。

ありのままを両部へ送致とおつた方がよいと思ひます。  
えい物の送り考えかたもこれません。

それで兄上にもつとよりの思われます。両考えがあらまをならは  
両自由におつたりはからうりたります。両部願ひの上げます。

東銀が暗債金支拂の時自分の非を隠すために和共が暗債金額を  
承諾したところ、ふ記録書類に和共のロヤが特別に裁別の時幾なり  
たのんじロヤが和共の無談で今後此の裁別の事一切心言ま  
せぬと書いた書目類に署名名をこせて居ります。

一方銀行の方面はすま場な事といふふらうと居ります。  
書類に署名名をこせられて居りますので大むらと話を生来お  
陣細工とされてしまつて居ります。

取のロヤが後でそれを知り西一がなりからんに聞かれたなら  
裁別処に聞いて見なさい。裁別処には会部の記録が送られて  
居るからとりなさいとの注意であります。



常姉上は八十四年本年四月廿九日で満半四歳と。

大正七の是上より而法道にされた預遣始ありの  
所手紙の字しごありませす

お訪する様はすくと申されては知りませす 此の前

兄と妹ならのお手紙の御中はお活せず 有る

個性をやめた娘と一所に町に暮らす居ら

れ三人の田舎の事は町に居る居られたりす

とんねらうのお活しませしむ 左それ

どうしたらよいかと考へ居りませす あの送った

書物をお目にあげた心お奥は兄の御相談

致すもいすすいお手紙差にのびきの

私の女性に傳れ貰へ半草摺のしり

是らにお目かけするつもりが今はなつて

ら申訳なき存から私の御相談は御相談

なすす 奥は家ぬ先月初め 御の不仕

でススう立ちその御相談を打て大変なした

でもりすたけです再考したやうとこの日

ばかりは痛も取れ元と元になりまして

折やからすうと私をつきまかりで居りました

のにおよびの御相談の御相談の御相談

たす私に居るないうとどうとすので困り

ませす私に居るないうとどうとすので困り

のすすおわりの居る若わ活で私か出てかう

奥外も友うとまたか とうとうとして

大変なすすすすすすすすすすすすすす

からすすすすすすすすすすすすすす

でかこの御相談の御相談の御相談

でかこの御相談の御相談の御相談

大の便は便所まで手を取てやりませす

ませすはははははははははははははは

かかかかかかかかかかかかかかか